キタセツは、いつもみんなのそばにいます

しあわせ色

The colour of happiness 2016/ December #107

発行:株式会社キタセツ
発行人:北川 拓
編集・企画:(有)スタジオウィル

キタセツ
〒143-0022東京都大田区東馬込2-12-1電話:03-3774-4415
0120-81-4415
●24時間電話対応 キタセツ 検索

ご自慢のリビングにて

待ちわびたリフォーム、これで家族がひとつに。

絵に描いたような二世帯住宅のリフォーム計画でした。ご両親と長男家族6名の賑やかなファミリーです。キタセツとの出会いから、大がかりな工事そして新しいお住まいでの生活ぶりをお聞きしました。

■詳しいことはホームページをご覧ください

ご主人 私より家内の方がインターネットで依頼する会社を必死に探していたようです。

奥様 主人が思っている以上に凄い数の会社を見たんですよ。「リフォーム」で検索すると色々な業者さんが出てきて分からなくなって、「大田区」で検索したら最初にキタセツさんを見つけました。いろいろな施主さんとの会話や事例が沢山で何となく一度お伺いして見ようかなと決めました。

ご主人 どこの家もそうだと思うんですが、家族二世帯がひとつ屋根の下に暮らすのはある意味で大変なんですよ。(笑)だから私たちがリフォーム業者さんに期待したのはただ家を増改築するのではなく、家族(両親)関係も同時に上手く行くような提案と設計をしてくれることでした。まあそれが「女の勘」というか、キタセツさんが良い!と言い出した家内の言葉に私も乗せられたいうのが今回のリフォーム計画のいきさつです(笑)。

奥様 私の頭の中には直感でキタセツさんに決めた部分はありました。この子がまだお腹の中にいましたが、前の家は狭く暗く暑い、将来の事を考えたのです。工事が始まってからも細かい部分で変更をお願いしました。無理なお願いに途中で工事を止められるんじゃないかと心配で、でも気軽に応じてくださったキタセツさんには感謝しかありません。有難うございました。

ご主人自慢の書斎

家族の笑顔が輝いています

ご主人 光冷暖にはこの冬を期待しています。提案も設計も満足しています。でも何と言ってもキタセツさんの対応と気配りには家族が嬉しい思いを致しましたので、今後は家のことはすべてキタセツさんにと考えております。

キタセツの リフォーム考①

断熱って?

家の中が、冬でもハワイ。

家の中の快適さは体感温度で決まります。ということはリフォームのポイントは「断熱性能の高い家」にすること!

リフォームでの断熱工事の施工法とは

住まいのデザインにばかり気をとられ、見落とされがちな断熱。しかしこれをおろそかにすると本当の快適さは実現できません。断熱の機能には①優れた防火性②冷暖房の負荷を抑え省エネにつなぐ③結露防止、防カビ性が家を守り長持ちさせる等です。大がかりな工事を心配する必要はありません。意外と手軽な方法が可能です。

ブローイング工事

二重サッシ(施工後)

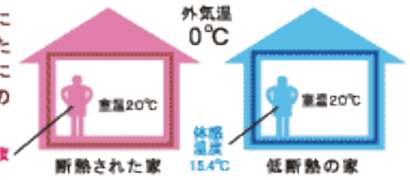
【キタセツ一押しの断熱工法は】

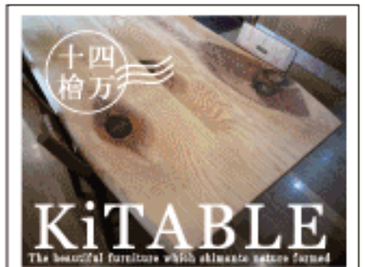
天井・壁・床の断熱 ブローイング工法と言って綿状のセルロース断熱材を霧状の水の中を通過させ、風圧をかけて吹き付ける工法です。住まい手が暮らしたまま施工ができ簡単に押入天袋や天井点検口から小屋裏に入ります。

窓の断熱(二重サッシ) 今ある窓の内側にもうひとつ窓を取り付けて、熱の出入りを抑える方法です。冬は室内の温度を保つ事ができ、これによって結露を防ぎます。その他に防音性、防犯性、デザイン性を実現します。

実は室内温度と体感温度は違うのです

エアコンなどで室温が同じに保たれたとしても断熱された家と低断熱の家とでは体に感じる温度にはこれだけの差が出てくるのです。





四万十の樹齢三百年の檜で作られる

四国の美しい森林は豊かな土壌を育み美しい川を育てます。この手作り感は四万十檜の良さを活かした味わいのあるほんのりと桜色に染まった色合いと爽やかな香りを漂わせます。キタセツではこの四万十檜のテーブルを、リフォーム後のお住まいに合わせて制作させて頂きます。※ご希望の方には製品資料を差し上げます。

只今予約注文受付中

業界初!! 完成した部屋にアートを

INTERIORART NBA

キタセツでリフォームしたお部屋に素敵なアートを飾って差しあげるリフォーム業界初のサプライズプログラムです。このために2年の歳月をかけてキタセツが提携するクリエイターの手で160点の美しい草花アートが制作されました。

●アートのサンプル見本を差しあげます。

プリザーブドフラワーってご存じですか?

本物の花(生花)の水分を保存料と交換させ見た目が変わらないように加工されたお花で、本物のお花を使用しているため造花ではありません。アレンジのコツやテクニックを覚えて素敵なアートを楽しめます。2~3年の保存が可能です。ぜひ挑戦を!

キタセツで新しい出会いを

カルチャー教室

Grance of a woman（女性の視線）【設計チーム】

女性目線でリフォーム提案、住まいに彩りと使いやすさを。

●設計作業風景

生活動線のデザインを

お住まいの計画の際に私たちプランナーが必ずお客さまにお聞きする事は「このリフォームで何を得て、どのような生活スタイルを実現したいと思っていらっしゃいますか?」という目的とゴールです。お家には、広い狭い、低い高い、暑い寒い、明るい暗い、動線の良い悪い等、様々な場面が想定される場所があります。住んでいらっしゃるご本人たちには当たり前になっていて気づかない空間も私たちがお伺いすることで新たな使いやすい空間に生まれ変わることもあります。

私たちプランナーは母であり、妻であり、娘でもあります。一時的な交換リフォームではなく、住まいに彩りと使いやすさを実感して頂けるモアリフォームをとことんお客様と話し合い、ご納得頂けるまでご提案とご案内をさせて頂きます。

さらにキタセツでは、現在のお住まいの収納診断をさせて頂き、これからのお客さまの生活シーンとご家族皆さまの使いやすい作業動線を見据えたご提案をしております。ぜひ心ゆくまでご要望をお聞かせください。私たちプランナーは、お客さまの言葉に真摯に耳を傾け、ご提案をして参ります。

■写真左より玉島、中村、菅原、廣瀬、山口（ショールームにて）

●キタセツのマドンナたち

Staff Voice

母親としての視点から家の快適な形を。

設計の中村です。より快適な生活スタイルのご相談には最善のアドバイスとご提案を心がけています。家では2児の母親として家事や育児に奮闘しています。

設計の山口です。私は「無駄のない空間の使い方」、「ご家族各人の自分の居場所づくり」を心がけた設計に取り組んでいます。ただ暮らすのではなく「感じる空間」を作りたいのです。そんなご家族の暮らしぶりを想像している時が一番ワクワクします。

色んなことを感じる空間を

心からお待ちしています。

ショールームの玉島です。ショールームはお客様とキタセツを結ぶ大切な場所です。笑顔でお出迎えしお客様のご意向を最大限にくみ取り、営業、設計に伝える。それが私の仕事です。やすらぎの空間をご用意してお待ちしております。

設計の菅原です。私にとって仕事は「志事」。お客さまの思いを間違いなくカタチに仕上げて行く。丁寧、正確、明快。お客さまの「こころざしを実現させる」ことが私の役割。社内でも的確かつ敏感に社員みんなのサポートを一生懸命にやっています。

一途に丁寧、正確、明確に。

私の役割と目指すことは。

設計リーダーの廣瀬です。リフォームの設計は①建物の性能向上、②未来を見据えた間取り、③生活スタイルにあった収納計画。この3点をいつも念頭においてご提案をしています。みなさまの幸せづくりを一生懸命にお手伝いさせて頂きます。

Happy Reform ●キタセツのハッピーリフォーム

ホットする癒やしの部屋にリフォーム!

「キタセツさん、ありがとう」

以前は押入れの中に箱でしまわれていたグッズをいつでも見たり、季節やイベントごとに入れ替えたりすることができるようになりました。その時間が何よりの至福のひととき。仕事から帰ってきて、ほっとする癒しの部屋になりました。これこそが暮らしの中のリフォームの楽しさですね。

雑忙感中

■代表／北川 拓

もうひとつ上のキタセツ目指して

キタセツはお客様のご支援を頂き、創業二十六年目を迎え、新たなステージを目指し、社内の体制を専門性を活かしながらご対応できるように再構築いたしました。その活動をお伝えするべく、社員の熱意が伝わる新しい「しあわせ色」を発行する運びとなりました。一新した「しあわせ色」はいかがでしょうか?ぜひ、ご感想をお聞かせください。皆様とのお付き合いと地域に寄り添う姿勢はこれまで以上のものとし、社員一丸となって邁進して参ります。

Staff's Enthusiasm（社員の熱意）【工事進捗会議】

先ずは現場に行こう!情報共有がカギ。

営業の一人が声を上げました。この社内ミーティングは緊張感に包まれます。現在手がける現場の状況と進捗具合を報告し合い常に現場の進行を全員が共有し会社一丸となってお客さまのご期待に応えるために気合いを入れる重要な会議です。

野口 あるお宅で棚を取付けたんですが、実際に使ってみると少し低い方が良いとおっしゃるので、直ぐにご希望の高さに取付け直しました。使ってみてわかる不具合に応えるのも大事なことだと思う。

本間 私はトラブルが起きると、お客様に電話で内容を聞きたくなるけど、現場に駆けつけることが先だと思う。先ずは自分の目で状況を確認することが重要だと思うんですよね。

渡邊 会社として連携プレーはとても大事なことですね。営業もお客様とのコミュニケーション第一で行動しているけど、現場の職人さんの対応や言葉にはお客様も安心するし、営業よりも説得力があるかもしれませんね。黙々と仕事をする姿も素敵だけどお客様とのコミュニケーションも重要ですね。

石川 先日、給水管がかなり腐食していた部分を工事したんですが、他の部分の不具合も見つかったのでお客様に追加報告したんです。計画外（見積外）だから見過ごしても構わないのだろうけど、職人としてのプライドかな。

冷水 リフォームっていう仕事は、その問題箇所（工事）は実は他の原因や状況が関わっていたりしますよね。極端に言えば、ご家族一人一人の生活習慣が絡んでいたりもします。そのあたりを理解しておくと、もっと多岐にわたるご提案ができるんじゃないかな。

廣瀬 とにかくお客様の声には黙々と聴き入る。（笑）

下山 私も同感です。それって傾聴ということですよね。

遠藤（泰） 自分は性格的に寡黙な方なので聴くのは得意です。情報が多ければ提案もしやすくなりますし情報収集が大事だと思います。

本間 現場工事のスタッフだからってただ工事をすればいいのではなく、原因や理由を把握しておく必要がありますよね。設計が完璧でも形にするのは現場。その工事に関わる営業、設計、工事、全てのスタッフで主旨を共有して創り上げることをキタセツの魅力にしたいですね。

（会議の一部を取材）

会議の風景

◈マサコの部屋◈ シリーズ①

整理は片づけの70%残りの30%が収納。

イメージ

住まいの不満足度でいつもトップにランキングされる「収納スペース」の主な原因はモノが多いことのようですが、実はお伺いしてみると、作業動線やモノの配置が不適切だったり、入れるモノのサイズに合ってなかったりという事が判明いたします。収納計画で大切なポイントは、モノの量と間取りです。洗濯ものはどこでたたみますか?ご主人様はどこで着替えますか?などなど、ご家族の動線を考えてみてください。思いがけないことに気づかれることでしょう。キタセツのリフォームプランはただ住まいの増改築だけではないご家族さまのライフスタイルへのアドバイスも行います。